

平成23年度当初予算 施策別概要

234 観光・交流産業の振興

(主担当部:農水商工部)

- 23401 「式年遷宮」の好機を生かした三重県観光の情報発信と国内誘客戦略 (農水商工部)
- 23402 海外から「訪れる必然性」を生み出すブランディング戦略 (農水商工部)
- 23403 地域資源を活用した多様な主体による観光の魅力づくり・人づくり (農水商工部)
- 23404 利便性・快適性の高い社会基盤の整備(農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 観光関連事業者およびNPO・県民などが

(意図) 地域資源を活用した観光の魅力づくりに、多様な連携のもとに取り組み、地域に密着した観光産業の構築による経済の活性化と自立・持続的な観光まちづくりを営んでいる

< 現状と課題 >

- ・ 「三重県観光振興プラン」に基づく施策を着実に推進するため、「観光局」を設置し、式年遷宮に向けて全国的に三重県に注目が集まる中、情報発信・誘客戦略、観光地の魅力づくり・人づくり等の取組を進めてきたところです。
- ・ 長引く経済不況等による観光需要の減少、中国における個人向け観光ビザの発給要件の緩和、インターネットの普及による旅行形態の多様化等、観光をとりまく環境が大きく変化するとともに、国内外からの観光客誘致における地域間競争が激しさを増しています。
- ・ こうした状況をふまえ、式年遷宮のもつ情報発信力・集客力を生かした国内外に向けた情報発信や、県内全域にわたる観光資源を最大限に活用した魅力増進の取組を強化し、地域に密着した観光・交流産業の活性化を進め、遷宮後も自立・持続する観光構造を構築することが求められています。

< 平成23年度の取組方向 >

社団法人三重県観光連盟等と連携しながら観光情報の発信に取り組むとともに、県産品の魅力を活用した観光と物産の連携を強化し、情報発信・誘客機能の充実をはかります。また、旅行商品の企画・造成・販売の取組を強化し、周遊型・滞在型観光の推進をはかります。

三重県の特性を生かしたイメージの明確化と発信を強化することにより、三重県を主要目的地とするブランディング戦略に取り組むとともに、情報発信・誘客および外国人観光客の受入体制の整備充実など観光地としての総合力の強化をはかります。

三重の観光プロデューサー等のノウハウを活用し、地域の資源を発掘し、磨き上げ、観光商品化につなげるとともに、「おもてなしの向上」等をすすめる観光人材の育成・ネットワーク化を推進し、地域の持続的な観光地づくりを支援します。

地域と協働し、旅行者の利便性・快適性の向上をはかるため、社会基盤の整備に取り組むとともに、地域資源を活用した旅行商品等と組み合わせることにより誘客を促進します。

<主な事業>

「美し国みえ」情報発信戦略推進事業

【基本事業名：23401 「式年遷宮」の好機を生かした三重県観光の情報発信と国内誘客戦略】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7新産業振興費)

予算額：(22) 33,000千円 (23) 38,701千円

事業概要：式年遷宮の好機を生かし、首都圏等の大都市圏において、「食」等の県産品の魅力を活用しながら、本県の魅力を積極的に情報発信します。(中京圏での観光情報提供会、首都圏等での三重県観光・記者発表会および交流会の開催等)

「旅ごころ誘う三重奏」誘客戦略推進事業

【基本事業名：23401 「式年遷宮」の好機を生かした三重県観光の情報発信と国内誘客戦略】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7新産業振興費)

予算額：(22) 99,664千円 (23) 81,479千円

事業概要：首都圏・関西圏・中京圏・遠隔地・県内等エリア別の誘客戦略を展開します。特に、首都圏等大都市圏の主要旅行会社等に対し旅行商品の企画案の情報提供を行い、旅行商品の企画・販売促進に取り組みます。(旅行会社等への三重県旅行商品の企画、販売の働きかけ)

(一部新)海外から「訪れる必然性」を生み出すブランディング戦略事業

【基本事業名：23402 海外から「訪れる必然性」を生み出すブランディング戦略】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7新産業振興費)

予算額：(22) 33,036千円 (23) 37,507千円

事業概要：東アジア地域を中心に各種プロモーションや誘客活動を展開します。特に、三重県の特性を生かしたイメージの明確化と発信を強化することにより、三重県を主要目的地とするブランディング戦略に取り組みます。(三重県のブランドイメージの構築および情報発信、他の自治体と連携したPR、三重県への旅行商品造成、外国語ホームページの運営)

観光事業推進費

【基本事業名：23403 地域資源を活用した多様な主体による観光の魅力づくり・人づくり】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7新産業振興費)

予算額：(22) 45,072千円 (23) 41,653千円

事業概要：観光事業の推進をはかるため、関係団体との連携や観光動向の分析に必要な観光客実態調査等に取り組みます。特に、県民や多くの関係者とともに、三重県観光の取組を確固たるものとする基盤として、「三重県観光振興条例(仮称)」の制定等に向けた取組を進めます。(条例の制定、基本計画の策定等)

魅力ある観光地づくりグレードアップ支援事業

【基本事業名：23403 地域資源を活用した多様な主体による観光の魅力づくり・人づくり】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7新産業振興費)

予算額：(22) 15,530千円 (23) 18,690千円

事業概要：地域資源の魅力を最大限に引き出すために地域が主体的に行う、資源の発掘・磨き上げ・創造への取組を支援するとともに、地域のおもてなし向上をはかる取組を推進します。(魅力ある観光地グレードアップ支援事業補助金の交付、おもてなし向上につ

ながるモデル事業実施)

三重の観光プロデューサー設置事業

【基本事業名：23403 地域資源を活用した多様な主体による観光の魅力づくり・人づくり】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7新産業振興費)

予算額：(22) 8,179千円 (23) 8,179千円

事業概要：「三重の観光プロデューサー」を設置し、地域の観光商品づくり等の取組を支援するとともに、地域の観光人材の育成とネットワーク化を進めます。(観光商品づくり、地域づくり)

(一部新)熊野古道シャトルバスの活用による熊野古道の魅力増進事業

【基本事業名：23404 利便性・快適性の高い社会基盤の整備】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7新産業振興費)

予算額：(22) 13,200千円 (23) 15,600千円

事業概要：東紀州地域への観光客の利便性・快適性の向上に寄与するため、名古屋駅と熊野古道の各峠をむすぶシャトルバスを関係市町と共同運行し、来訪者の利便性を確保するとともに、地域資源を組み合わせた宿泊促進等につながる旅行商品を造成します。(熊野古道シャトルバスの関係市町との共同運行、旅行商品造成)